

## 公立野辺地病院 救急外来 院内トリアージ実施基準

### 1. 目的

救急外来を受診する同時複数人の患者のうち、より緊急度の高い患者の診療を迅速かつ優先的に行い、患者の状態が悪化する危険性を減らす。

### 2. 対象者

平日夜間（18：00～翌8：00）、休診日（24時間）にウォークインで受診したすべての初診患者

### 3. 実施者

救急外来に勤務する医師及び看護師

### 4. 実施方法

受付後15分以内に救急外来「トリアージ問診票」を用いて情報収集し、トリアージ評価を行う。

### 5. 評価

トリアージは5段階評価で行う。ばらつきを低減させるため、判定を行う際の各レベルの参考指標を以下「表1 患者の状態における評価レベル」に定める。詳細は「別紙1 トリアージ評価 判定の参考指標」を参照。

トリアージは診療待ち時間の時間経過によって再評価し、評価に変更が生じた場合はその評価に基づき診療開始時間の調整を行う。

トリアージ判定に伴うアンダートリアージ、オーバートリアージについては容認し、診療の結果に対するトリアージ実施者の責任は問わない。

表1 患者の状態における評価レベル

レベル	評価	色	患者の状態
1	蘇生レベル 再評価不要	青	生命を失う恐れがある状態、直ちに積極的な治療が必要な状態
2	緊急 再評価時間 15分	赤	潜在的に生命を失う恐れがあるため、迅速な治療が必要な状態
3	準緊急 再評価時間 30分	黄	重篤化し、潜在的に治療が必要となる可能性がある状態 強い不快な症状を伴い、日常生活に支障がある状態
4	低緊急 再評価時間 60分	緑	患者の年齢に関連した症状、苦痛と感じる症状、潜在的に悪化を生じる可能性のある症状で、1～2時間以内の治療開始や再評価が望ましい状態
5	非緊急 再評価時間 120分	白	急性期症状だが緊急性のないもの、または増悪の有無に関わらず慢性期症状の一部である場合

## トリアージ評価 判定の参考指標

レベル	評価	色	患者の状態
1	蘇生レベル	青	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 上気道の閉塞（会話不可・吸気性喘鳴）</li> <li>• 呼吸停止状態</li> <li>• 息切れ（重篤な呼吸障害：努力呼吸、チアノーゼ、単語のみの発語）</li> <li>• 心停止状態</li> <li>• ショック状態（ショックの5P：蒼白、虚脱、冷汗、脈拍触知不良、呼吸不全を有する状態）</li> <li>• 意識障害（中等度以上：GCS3～9点）</li> <li>• けいれん持続状態</li> <li>• 重症外傷（ショックを伴う状態）</li> </ul>
2	緊急	赤	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 息切れ（中等度の呼吸障害：途切れ途切れの会話、文節のみの会話、吸気性喘鳴）</li> <li>• 胸痛（心原性を疑うもの：扼感、圧迫感、裂ける様な移動する痛み）</li> <li>• 頭痛（突然の発症、激しい今までで最悪の痛み）</li> <li>• 腹痛（重篤な腹痛：痛みの評価が8～10/10）</li> <li>• 熱傷（熱傷の深度に関わらず体表面積の10%以上のもの）</li> <li>• 高血圧症（収縮期血圧&gt;220 または拡張期血圧&gt;130 で症状を伴うもの）</li> <li>• 低体温症（深部体温<math>\leq 32^{\circ}\text{C}</math>）</li> <li>• 発熱（体温<math>&gt; 38.5^{\circ}\text{C}</math>で収縮期血圧<math>\leq 90</math>、脈拍<math>&gt; 100</math>、呼吸<math>&gt; 20</math>を有する状態）</li> <li>• 意識障害（軽度：GCS10～13点）</li> <li>• 奇妙な行動（逃走の恐れ、又は安全が確保できない状態）</li> <li>• 抑うつ状態、自殺企図（自殺企図後又は明らかな自殺の計画があるもの）</li> <li>• 化学物質の目への暴露</li> </ul>
3	準緊急	黄	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 息切れ（軽度の呼吸障害：頻呼吸、労作時の息切れ、文章単位での会話可能）</li> <li>• 頭痛（中等度の痛み：痛みの評価が4～7/10）</li> <li>• 腹痛（中等度の痛み：痛みの評価が4～7/10）</li> <li>• 熱傷（熱傷の深度に関わらず体表面積の10%未満のもの）</li> <li>• 高血圧症（収縮期血圧&gt;220 または拡張期血圧&gt;130 で症状を伴わないもの）</li> <li>• 頭部外傷（意識消失あり）</li> <li>• けいれん（けいれんは止まっており、意識が正常レベルに覚醒している状態）</li> <li>• 下痢（赤い、又は黒い下痢が続いている状態）</li> <li>• 上肢の外傷（明らかな変形を認める）</li> </ul>

別紙 1

レベル	評価	色	患者の状態
4	低緊急	緑	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 裂傷、刺傷、咬傷（縫合を要するもの）</li> <li>• 上肢の外傷（変形がなく、神経、血行障害を認めない）</li> <li>• 尿路感染症の症状（軽度の排尿障害）</li> <li>• 便秘（軽度の腹痛 痛みの評価が&lt; 4 / 10）</li> <li>• 不正性器出血（少量の出血）</li> <li>• 慢性的な不穏状態</li> </ul>
5	非緊急	白	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 裂傷、刺傷、咬傷（縫合の必要がないもの）</li> <li>• アレルギー反応（花粉症による鼻閉など）</li> <li>• 包帯交換</li> <li>• 処方の希望</li> <li>• 局所の腫脹、発赤、発疹（掻痒感が軽度のもの）</li> </ul>